

地域から広がる多文化共生

「やさしい日本語」とは
難しい言葉を言い換えるなど
相手に配慮したわかりやすい
日本語のこと

やさしい日本語を学ぼう！

日本で暮らす外国人が増えている中で、日本語が分からなかったり、文化や習慣の違いで困っている外国人住民が多くいます。一方で、外国人住民に声をかけたいけれど、言葉が分からなくて戸惑っている地域住民もいます。本講座では、外国人住民との接し方とやさしい日本語について学びます。外国人住民と仲良くなって共に助け合いませんか。

日時

2025年9月13日(土) 13:30~15:30

会場

名張市市民情報交流センター
(名張市希央台5番町19番地 Navarie2階)

定員

30名(先着順・要申し込み) 参加費無料

どなたでもご参加いただけます。

申込フォーム(QRコード)、または電話・FAX・メールで
お申し込みください。



講師

早野 実花さん 三重県地域日本語教育コーディネーター

愛知淑徳大学ダイバーシティ共生センター非常勤講師。社会福祉士。
2012年より夜間日本語教室「Vivaあみーご」(四日市市笹川団地)
で日本語ボランティア活動始める。



【申し込み・問い合わせ先】



名張市多文化共生センター

名張市希央台5番町19番地 名張市市民情報交流センター内

電話：0595-64-6711 FAX：0595-63-5326

メール：tabunka@emachi-nabari.jp



【主催】名張市多文化共生センター 【共催】独立行政法人国際協力機構(JICA) 三重県デスク